

在学生の皆さんへ

入学予定の皆さんへ

2021年度前期授業実施方針について

東京成徳大学学長 新井 邦二郎
東京成徳短期大学学長 木内 秀樹

【2021年度前期授業実施方針】

基本的に対面授業を実施する。但し、大人数が履修するなどの一部授業については遠隔授業にて対応する。

現在、新型コロナウイルス感染症は依然として厳しい状況にあり、この状況が劇的に改善されることは困難であると予想されます。しかし、大学教育の使命・目的に照らし「コロナと大学教育の両立」を図ることを基本方針として2021年度前期の授業実施方針を上記のように決めました。マスクの着用、手指の消毒など「感染しない・させない」を徹底し「コロナ時代における新しい生活様式」を実践しながら、教育活動を行っていきたいと思います。また、あわせて皆さんにご理解とご協力をお願いいたします。

<実施方針詳細>

- (1) 大学学部、大学院及び短期大学の授業は、基本的に対面授業を実施します。
- (2) 十条台キャンパスでは、大人数の授業（全体の授業の2割程度）については、遠隔授業を行います。

上記のいずれにおいて、十条台キャンパスか八千代キャンパスそれぞれの学内の感染による登校禁止措置や行政の施策により全学的に通学が困難な場合は、すべての対面授業を一時的に遠隔授業にシフトします。皆さんには、対面授業の準備とともに、自宅での遠隔授業を受講するための準備をお願いします。なお、今後の授業開始時期の感染状況及び国や関係する自治体の施策により、変更する可能性があります。

以上